

競技注意事項

- この競技会は、2021年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則に準じ、一部大会要項及び申し合わせ事項によって行う。
(但し、本競技会は公認競技会ではありません。)
- 本競技会は新型コロナ感染拡大防止の見地から**安全・安心できる競技会を目指し**、開催します。競技者・競技役員・補助員以外は競技場への立ち入りを禁止します。 ※ 入退場時は「3密」を避けるために、陸上競技場の安全な使い方に従うこと。
- 本競技会に参加する競技者ならびに競技役員・補助役員は日本陸上競技連盟が示すところの体調管理チェックシートを提出するとともに検温を受けて参加してください。
- 本競技会のトラックレースの種目はすべてタイムレース決勝とします。
走高跳を除くすべてのフィールド競技は3回の試技とし、トップ8を実施する。
- 競技に参加する競技者は**体調管理チェックシートを出すことが第1次コール**、最終コールは現地で下記の時刻とします。
招集時刻及び完了時刻は、競技開始時刻を基準とし、以下のとおりとする。招集時刻に遅れた者は棄権したものとみなします。

種目	招集時刻	備考
トラック各種目	競技開始の15分前完了	タイムテーブル参照
フィールド種目	競技開始の40分前完了	練習試技は現地で行う

- リレー種目については、各チームが自分の組・レーンを確認し、第1走者のみがスタート地点で招集を受けること。
リレーのオーダー用紙は**第1組目招集完了時刻の1時間前までに**競技係(正面玄関)へ提出すること。時刻厳守
一度提出したオーダー用紙は招集完了時刻前であっても差し替えが出来ないので注意すること。
リレーのマーカー(最大50mm×400mm)は各チームで用意すること。レース後は参加チームが責任をもって撤去すること。
- アスリートビブス(ナンバーカード)は、所定の登録番号(中体連・高体連・一般)とし、各自で用意すること。
今回は**3密を避けるために主催者が用意・配付はしませんので各自で用意**してください。
トラック種目は胸と背に、跳躍種目は胸または背のどちらか一方のアスリートビブスを用意して参加すること。
ただし、ジュニア800m・中学以上の1500mに出場する競技者はホームページで通しナンバーを確認し、ビブスおよび腰ナンバーを用意し、腰ナンバーは身体の右腰部につけること。**文字は太くはっきりと一見して確認できるもの**を用意すること。
(アスリートビブスの大きさは横24cm×縦16cm以内とし、腰ナンバーは18cm×12cmを標準とする。)
 - 走高跳のバーの上げ方については下記の通りとするが、それ以外について競技者の自己記録を考慮し、決定する。

女子	練習の高さ:1m05	1m10	1m15	1m20	5cm刻み	1m40	以降・原則3cmとする
男子	練習の高さ:1m30	1m35	1m40	1m45	5cm刻み	1m70	以降・原則3cmとする

- スパイクピンの数は11本以内で長さは9mm以内、(ただし走高跳・やり投は12mm以内)とする。また、先端近くで、長さの半分は4mm四方の定規に適合したもの。靴底と踵(スパイク・ランニングシューズを含む)についてはTR5.5及びTR5.13に適合し、規則に適合したものを使用すること。(非適合の靴の使用は認められない。)
- その他
 - 競技中に発生した事故等について、応急処置は主催者で行うが、以降の責任は負わないものとする。
 - 記録の発表は、アナウンスで発表します。決勝1位～3位までの入賞者は放送後概ね30分～60分後に賞状・メダルを授与しますのでエントランスまで受け取りに来てください。(3密を避けるために表彰式は行いません)
競技会結果につきましては、川越市陸上競技協会のホームページ等に後日掲載します。
 - 悪天候の場合、競技の一時中断や中止の判断を主催者側がする場合がありますのでご理解下さい。また雨天走路をダッグアウトとして使用することはできません。雨天時等につきましては主催者側で指示します。
 - 円滑な競技会運営をするために各学校2～3名は補助役員としてご協力をお願いします。(時差別来場の関係で)
 - 各自で出したゴミは**自己処理の原則**としますので、各自でお持ち帰りをお願いします。
 - 自転車については指示された場所に駐輪し、点字ブロック上に置いたり、通行の妨げとならないようにして下さい。
 - 競技終了後は混雑を避けるために速やかに帰路についてください。
 - 猛暑が予想されますので各自が健康管理に留意し、大会に参加して下さい。(特にこまめな給水に心がけて下さい。)

※ 競技会参加者は競技者・指導者向け日本陸連・競技会参加についてのガイダンスを理解のうえ、参加すること。